

トップメッセージ



ID&E ホールディングス株式会社
取締役 代表執行役社長

新屋 浩明

サステナビリティ戦略とビジネスモデルの進化

ID&EグループのDNAは、創業者の久保田豊が戦前の朝鮮半島で従事した電源開発事業（当時の世界最大規模）に遡ります。1946年の創業以来、80年近くにわたり、160以上の国と地域で、人々の命、暮らし、幸せに直結する「国づくり、人づくり」に関わる事業を展開してきました。「誠意をもってことにあたり、技術を軸に社会に貢献する。」を経営理念とし、世界中の人々の生活の基盤となる社会資本整備を行うことで業界No.1に成長したのがID&Eグループです。ID&Eグループの事業は、そのほとんど全てが「持続可能な社会の実現とサステナブルな企業価値の創造の両立」に向き合うもので、私たちはそれを誇りとしています。

しかしID&Eグループはそのような自己満足に浸ってはいられません。第一に、今、世界は歴史的転換点に直面しています。社会の分断・格差、紛争やテロの頻発、気候変動、それに伴う異常気象や自然災害の激甚化など、多くの危機が複合的に絡み合い、それが新たな危機を生み出し、人々の生活や企業の活動をとりまく環境・社会に大きな不確実性をもたらしています。サステナビリティの課題は広く、深く、複雑化し、私たちの未来に根を張っています。第二に、ID&Eのビジネスモデルがニーズの変化に対応できないケースが生じています。従来は、分野毎に個別プロジェクトとして仕様に応えるソリューションを提案する業務が中心でした。近年、プロジェクトの大規模化、複合化に伴い、「サステナブルなまちづくり」のように全体を俯瞰した最適な提案が求められるケースが増えています。

トップメッセージ

2023年7月、ID&Eグループは、今後の持続的な成長を確かなものにするステップとして、持株会社化を採用しました。コンサルティング、都市空間、エネルギーの3セグメントの特徴を活かした自立的な活動強化と共創により、中長期的な視点でグループ経営を深化させ、グループ全体の企業価値の向上を目指します。長期の成長戦略と収益性向上を両立させるために事業ポートフォリオの変革にも注力しています。当社の顧客構成は官（公共事業）の割合が高かったですが、サステナブルな企業価値創造のため最適な官民バランスを追求しています。ビジネスモデルを「受託モデル」から顧客とともに事業を創造していく「共創モデル」、そして社会の持続可能性を高める「サステナブルモデル」へと発展させることで、時代とともに変化する社会課題の解決に貢献します。いずれの戦略においても、サステナビリティへの取り組みが重要な起点になることから、2024年7月から始まる中期経営計画では、社会課題に対するあるべき姿やそれを実現するための取り組みと紐づいた新たなマテリアリティを定め、サステナビリティを経営戦略の中核に位置付けました。組織面でも、ID&Eホールディングスに「サステナビリティ推進本部」を新たに設置し、取組体制を強化拡充することを決めました。

ヒトを軸にしたサステナビリティ： 持続可能な未来への挑戦

現代の企業経営では、自社の事業を取り巻くサステナビリティ関連リスクが企業の存続を揺るがしかねません。こうした認識を

踏まえ、ID&Eグループは、事業を通じた環境・社会への貢献に加え、コーポレート・サステナビリティについても従来以上に説明責任を果たしていきます。気候変動、生物多様性、人権、人的資本経営に関しては、関連するリスクと機会をあらゆるステークホルダーの皆様へ情報開示し、透明性を高め、ID&Eグループへの信頼を確かなものにします。ID&Eグループのビジネスであるコンサルティング&エンジニアリングは「ヒト」が競争優位の源泉です。国内外で国づくり、人づくりの事業に携わり、持続的に企業価値を創造するには専門分野での技術や知見に加え、洞察力、創造性、信頼感を有した人財が必要となります。こうした背景から、中期経営計画に「人財育成、先端技術開発、品質管理強化によるID&Eブランド・クオリティの体現」という方針を掲げ、「人財」をID&Eブランドを体現する一つの重要な要素として位置づけました。経営戦略に連動したグループ人財戦略の構築にも取り組んでいます。「ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン」「人財育成（グローバルアカデミー）」「タレントマネジメント」「Well-being」「採用と定着」の5つが、人的資本価値の向上を支えるID&Eグループの基本戦略です。その上で、グループの従業員一人ひとりが、長期的な企業価値創造に向け、プロフェッショナルとしての役割を自覚し、成長を感じながら、存分に能力を発揮し、働きがいをもって活躍することができるような企業経営を推進していきます。

私は入社してからさまざまな土地でコンサルティング事業に携わってきました。ID&Eグループのミッションである「世界をす



みよくする」とは、大局観をもって一つひとつの事業と誠実に向き合い、そこで暮らす人々の明日に続く未来を少しでも安全で豊かなものにする地道な努力の積み重ねに他ならないと考えています。ID&Eグループは、ミッションの実現に向け、今改めて、自らの技術を磨き、蓄積された技術力をサービスとして発揮して、世界トップクラス、日本で圧倒的No.1になることを目指して走り続けていきます。